

# 摂津倉庫株式会社

## 2013 年度 環境活動レポート

(対象期間:2013年3月～2014年2月)

作成日： 2014年2月17日

更新日：

## □ごあいさつ

企業競争の激化に伴い物流部門はお客様の企業戦略の中で重要な位置づけになっておりますが、低コスト・高品質が求められる物流業界の中で当社はおお客様の物流拠点としての重要な役割を担います。時代が対立から調和へ、競争から協調へと意識の改革が進んでいます。多様化する消費者ニーズに対応するためには信頼性の高い物流管理体制が不可欠な時代になっています。物流部門は企業戦略において重要であり、当社が提供するサービスは保管だけに止まらずお客様と消費者サイドの中間に位置する総合物流です。

摂津倉庫株式会社  
代表取締役社長 浅野 弘資

## 環境方針

### <環境理念>

人類のかけがえのない財産である地球環境を次世代へ引き継ぐため、私たちは地球社会の一員として、物流事業のあらゆる面で環境に配慮し、人と自然との共生を図り、社会の継続的発展に向け行動してまいります。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境保全に関する法令を遵守します。
2. 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の減量化、再資源化に努めます。
4. 水資源の節水に努めます。
5. 共同配送により、輸送に伴う環境負荷の低減を推進します。
6. グリーン購入やグリーン調達に努めます。
7. 環境教育や広報活動を通じて、環境保全の意識向上を図ります。
8. 事業所周辺の清掃活動の推進に努めます。

制定日： 2013年6月1日

改定日：

代表取締役社長 浅野 弘資

**□組織の概要**

(1) 名称及び代表者名

摂津倉庫株式会社  
代表取締役社長 浅野 弘資

(2) 所在地

本社(エトワス) 大阪府大東市南新田1丁目3番13号  
本社1営業所 //  
大東営業所 大阪府大東市緑ヶ丘2丁目1番1号  
門真1営業所 大阪府門真市島頭4丁目20番10号  
深野営業所 大阪府大東市南津の辺町21番50号  
布市営業所 大阪府東大阪市布市町4丁目1番23号  
東大阪営業所 大阪府東大阪市若江東町6-7-46  
中部営業所 愛知県小牧市小牧原4丁目104号  
野田営業所 千葉県野田市泉2丁目1番3号  
銚(エトワス) 大阪府大東市栄和町15-15  
二瀬龍(エトワス) 大阪府大東市住道1-1-8  
エトワス東大阪研究所 大阪府東大阪市川俣1丁目9-82

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部長 中本 起広 TEL : 072-870-7060  
担当者 商事部 札葉 享士 TEL : 072-874-0101

(4) 事業内容

総合物流業(倉庫・荷役・運送)、産業廃棄物収集運搬業(株式会社エトワス)

(5) 事業の規模

法人設立 1964年3月24日  
資本金 3,000 万円  
売上高 100 億円

	本社(エトワス)	本社1	大東	門真1	深野
従業員 名	27 名	14 名	10 名	6 名	1 名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	1,624 m <sup>2</sup>	9,058 m <sup>2</sup>	30,360 m <sup>2</sup>	6,398 m <sup>2</sup>	2,389 m <sup>2</sup>
	布市	東大阪	中部	野田	合計
従業員 名	5 名	9 名	11 名	6 名	89 名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	2,680 m <sup>2</sup>	19,000 m <sup>2</sup>	17,490 m <sup>2</sup>	8,910 m <sup>2</sup>	97,909 m <sup>2</sup>

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	271 t
-------	-------

車両台数(収集運搬車)

車種	台数	備考
4tトラック	12 台	
軽車両	1 台	
合計	13 台	

(6) 事業年度

3月~2月

**□許可の内容**

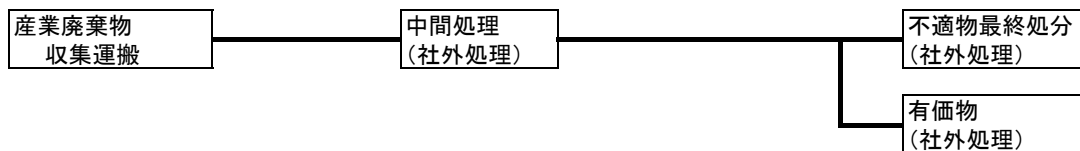
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類									
					廃油	廃プラ類	金属屑	紙くず	ガラスくず	ゴムくず	がれき類	木くず	繊維くず	動植物性残渣
大阪府	第02700015187号	平成21年4月22日	平成26年3月8日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

**□処理料金**

処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、(株)エトワス(電話:072-870-0101)までお問い合わせ下さい。

□廃棄物処理フロー



□認証・登録の対象組織・活動

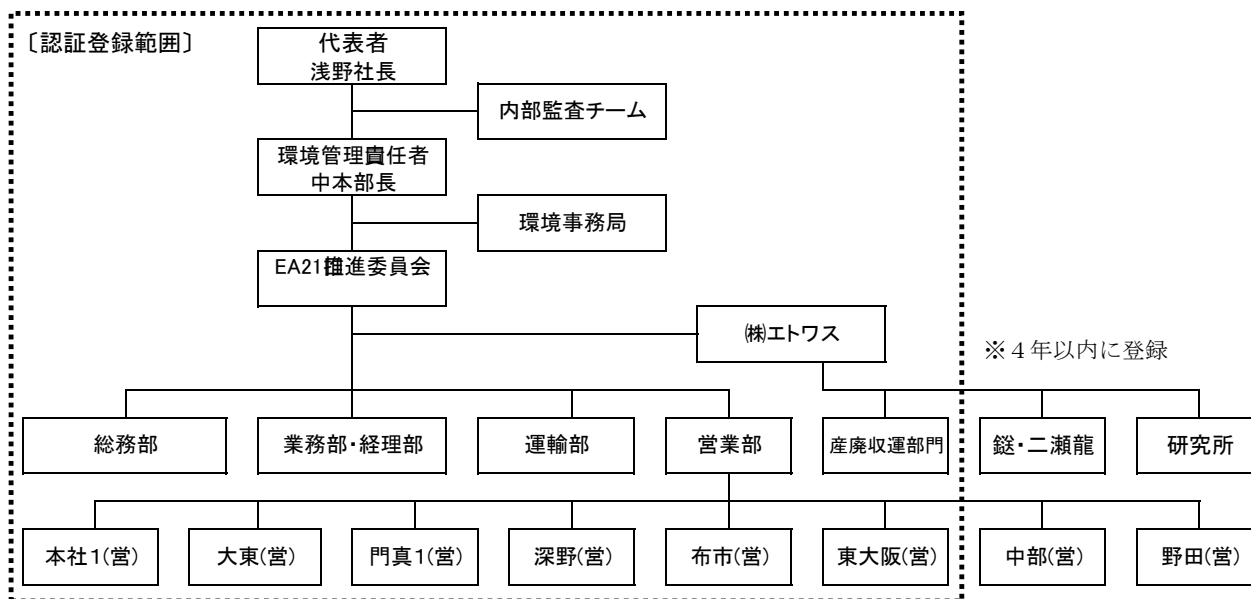
登録組織名： 摂津倉庫株式会社 (株式会社エトワス)  
 対象事業所： 本社  
 本社1 営業所  
 大東営業所  
 門真1 営業所  
 深野営業所  
 布市営業所  
 東大阪営業所

合計	対象組織
67 名	従業員数

対象外： 中部営業所  
 野田営業所  
 (貸倉庫等で、事業活動に関わらない施設、事業所は除いてる。)  
 エトワス東大阪研究所  
 ※4年以内に登録

中部	野田	エトワス	合計	対象外
11 名	6 名	5 名	22 名	従業員数

□組織図



□主な環境負荷の実績

項目	単位	2012年	2013年 (期初より2013年12月まで)
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2,201,273	1,784,059
受託廃棄物量	トン	271	268
廃棄物排出量	Kg	38,320	39,210
一般廃棄物排出量	Kg	35,520	36,490
産業廃棄物排出量	Kg	2,800	2,720
総排水量	m <sup>3</sup>	6,412	4,631

※二酸化炭素排出係数 0.45 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

□環境目標及びその実績

項目	年度	基準値 (基準年)	2013年		2014年 (目標)	2015年 (目標)
			(期初より2013年12月ま)			
			(目標)	(実績)		
電力による二酸化炭素削減(大東営業所を除く全社)	kg-CO2	745,975	738,516		731,056	723,596
		637,808	631,430	527,405		
	基準年度比	2012年	99%	83%	98%	97%
電力による二酸化炭素削減(大東営業所のみ)	kg-CO2	564,611	558,965		553,319	547,673
		432,119	427,797	484,318		
	基準年度比	2012年	99%	112%	98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	889,114	871,331		862,440	853,549
		754,357	739,270	770,558		
	基準年度比	2012年	98%	0%	97%	96%
液化石油ガス(LPG)による二酸化炭素削減	kg-CO2	1,573	1,557		1,542	1,526
		1,777	1,759	1,777		
	基準年度比	2012年	99%	0%	98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	2,201,273	2,170,369		2,148,357	2,126,344
		1,826,062	1,800,257	1,784,059		
	基準年度比	2012年	97%	103%	97%	96%
一般廃棄物の削減	kg	35,520	34,454	36,490	34,454	34,099
		29,600	28,712	30,500		
	基準年度比	2012年	97%	103%	97%	96%
産業廃棄物の削減	m³	8	7	23	6	6
		8	7	23		
	基準年度比	2012年	90%	281%	80%	70%
水道水の削減(大東営業所を除く全社)	m³	3,377	3,208	2,282	3,107	3,039
		2,939	2,792	2,282		
	基準年度比	2012年	95%	68%	92%	90%
水道水の削減(大東営業所のみ)	m³	3,035	2,883	2,349	2,792	2,731
		2,651	2,518	2,349		
	基準年度比	2012年	95%	77%	92%	90%
グリーン購入の推進	%	—	40%	62%	45%	50%
収集運搬における環境配慮	行動目標					

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度の取組	取組結果とその評価
<b>電力による二酸化炭素削減(大東営業所を除く全社)</b>			
数値目標		上方修正	照明をLED・空調機を省エネタイプに変更し、またクールビズ・ウォームビズの取組み 等により前年より大きく削減ができた。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	継続	
・不要照明の消灯	○	継続	
・ノー残業デーの実施	○	強化	
・クールビズ、ウォームビズの実施	○	継続	
<b>電力による二酸化炭素削減(大東営業所のみ)</b>			
数値目標		変更なし	5月度より新規荷主の業務開始により、電気使用量が増加し基準年の数値を上まわった結果になった。空調機の運転開始時期に関しても、今年度は6月から開始した為、前年度よりも使用量が増加したと思われる。空調等の電気設備については荷主の指示によるので弊社での調整は難しいが荷主様への協力要請は継続して行う。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	継続	
・不要照明の消灯	○	継続	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>			
数値目標		変更なし	グリーン経営等の取組みをしているが、物量の波動や自社便の増車により結果、前年より増加した形になったが引き続きCO2削減に取組む
・アイドリングストップ	○	継続	
・エコドライブの実施	○	強化	
・燃費の管理	○	継続	

液化石油ガス(LPG)による二酸化炭素削減			
数値目標		変更なし	LPガスの使用に関しては、主に給湯器の使用になるので、設定温度やスイッチのこまめなオンオフに今後も取り組み、使用量の削減につなげる
・給湯器などのスイッチをこまめに消す	○	継続	
・給湯器の温度は高めに設定しない	○	継続	
一般廃棄物の削減			
数値目標	×	変更なし	営業所新設の為、増となった
・分別の徹底	△	継続	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	継続	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	継続	
産業廃棄物の削減			
数値目標		変更なし	基本産廃物ができる事業所ではないが、破損したパレット等は廃棄せず修理し 再利用し引き続き削減に努める。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	継続	
・リサイクル業者の開拓	△	継続	
・パレット破損の補修	○	継続	
水道水の削減(大東営業所を除く全社)			
数値目標		変更なし	本社倉庫女子トイレを節水タイプに変更 節水シールの貼付けとポスターの掲示
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	継続	
・節水弁取り付け	×	継続	
・自動水栓取り付け	×	継続	
水道水の削減(大東営業所のみ)			
数値目標		変更なし	トイレの手洗いに自動水栓を設置 一部節水タイプの便器に変更 節水シールの貼付けとポスターの掲示
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	継続	
・節水弁取り付け	×	継続	
・自動水栓取り付け	△	継続	
グリーン購入の推進			
数値目標	○	変更なし	倉庫棟に関してLED照明を購入、電気量の削減が実行できた。 本社に関してはエアコンを省エネ性能の高い機器を購入。 事務用品グリーン購入比率向上。
・有害性の少ない資材の購入	○	継続	
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	継続	
・燃費のよい自動車の採用	○	継続	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	継続	
収集運搬における環境配慮			
・積み込み時に騒音を立てない	○	継続	休憩時等の停車時はアイドリングストップ エコドライブの実施
・積み忘れをしない	○	継続	
・汚した場合は清掃を行う	○	継続	
・休憩時等の停車時はアイドリングス	○	継続	
・エコドライブの実施	○	強化	
共同配送による環境配慮			
・エコドライブの実施	○	継続	現在、医療機器等の院内配送の一部について、共同配送を実施 今後も配送ルート及びお客様要望事項等を精査し、共同配送を することで、環境負荷の低減に取り組む。
・燃費の管理	○	継続	

## □環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項 (施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	収集運搬業
グリーン購入	購入品
フロン回収・破壊法	業務用空調機
消防法 (建物防火管理)	倉庫
消防法 (危険物)	軽油インタンク
自動車リサイクル法	車輛
Nox・PM法	車輛

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

## □代表者による全体の評価と見直し

環境配慮の取り組みとして、本社、本社倉庫の照明をLEDに、また空調機に関しても省エネタイプに変更し電力による二酸化炭素削減は大きく目標達成することができた。しかし、大東営業所に関しては、5月より新規荷主の業務開始により目標達成できなかった。今後は、荷主様へ削減への取組みに対する協力要請を行っていく。

自動車燃料による二酸化炭素削減に関しては、グリーン経営の取組みと並行してCO2排出量・燃費の管理を実施。ガソリンの使用量に関しては社用車をプリウスに変更等で使用量が削減できた。ドライバーに対しても教育を行い、エコドライブ等の取組みを行ったが、車輛の増車により目標達成はできなかった。今後もドライバー教育を中心に取り組み目標達成に向け取り組む。